

# CTK-850K

## 取扱説明書（保証書別添）

本機をご使用になる前に必ず本書の「安全上のご注意」をお読みください。  
この取扱説明書は、お読みになったあとも、保証書とともに、大切に保管してください。



- 本書の一部または全部を無断で複製することは禁止されています。また個人としてご利用になる場合は、著作権法上、当社に無断では使用できませんのでご注意ください。
- 本書および本機の使用により生じた損失、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容は、将来予告なく変更することがあります。
- 本書のイラストは、実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書に記載されている社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標および商標です。

■ JIS C 61000-3-2 適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」に適合しています。






このマークはEU諸国における  
リサイクル規制のマークです。

# 安全上のご注意

## 絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

 <b>危険</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。(左の例は感電注意)



⊘記号は「してはいけないこと」を意味しています。(左の例は分解禁止)



●記号は「しなければならないこと」を意味しています。(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)

## ⚠ 危険

### アルカリ電池について

アルカリ電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに次の処置を行ってください。

1. 目をこすらずにすぐにきれいな水で洗い流す。
2. ただちに医師の治療を受ける。そのままにしておくことと失明の原因となります。



## ⚠ 警告

### 煙、臭い、発熱などの異常について

本機や AC アダプターを、煙が出ている、へんな臭いがする、発熱しているなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. 電源スイッチを切る。
2. ACアダプター使用時は、プラグをコンセントから抜く。
3. お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」に連絡する。

### AC アダプターについて

- AC アダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。
  - 必ず本機指定の AC アダプターを使用する
  - 電源は、AC 100V (50/60Hz) のコンセントを使用する
  - 1 つのコンセントにいくつもの電気製品をつなぐ、いわゆるタコ足配線をしてはいけない
- AC アダプターは使いかたを誤ると、傷がついたり破損して、火災・感電の原因となります。次のことは必ずお守りください。
  - 重いものをのせたり、加熱しない
  - 加工したり、無理に曲げない
  - ねじったり、引っ張ったりしない
  - 電源コードやプラグが傷んだらお買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」に連絡する
- 濡れた手で AC アダプターに触れないでください。感電の原因となります。
- AC アダプターは液体<sup>\*1</sup> のかからない状態で使用してください。液体がかかると火災・感電の原因となります。
- 外出時は、動物・ペットが製品に近づけないようにして、AC アダプターはコンセントから抜いてください。ペットが電源コードに噛み付くと、ショート（短絡）による火災の原因となります。
- 雷が鳴り始めたら AC アダプターに触れないでください。感電の原因となります。



## ⚠ 警告

### 電池について

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となります。次のことは必ずお守りください。

- 分解しない、ショートさせない
- 加熱しない、火の中に投入しない
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
- 種類の違う電池を混ぜて使用しない
- 充電しない
- 極性(⊕と⊖の向き)に注意して正しく入れる



### 火中に投入しない

本機を火中に投入しないでください。破裂による火災・けがの原因となります。



### 液体\*1、異物は避ける

液体、異物(金属片、鉛筆など)が本機内部に入ると、火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. 電源スイッチを切る。
2. ACアダプター使用時は、プラグをコンセントから抜く。
3. お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」に連絡する。



### 分解・改造しない

本機を分解・改造しないでください。感電・やけど・けがをする原因となります。内部の点検・調整・修理はお買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」にご依頼ください。



### 落とさない、ぶつけない

本機を落としたときなど、破損したまま使用すると火災・感電の原因となります。すぐに次の処置を行ってください。

1. 電源スイッチを切る。
2. ACアダプター使用時はプラグをコンセントから抜く。
3. お買い上げの販売店または「修理に関するお問い合わせ窓口」に連絡する。



## ⚠ 警告

### 袋をかぶらない、飲み込まない

本機が入っていた袋をかぶったり、飲み込んだりしないでください。窒息の原因となります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。



### 本機やスタンド\*2に乗らない

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様にはご注意ください。



### 不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



## ⚠ 注意

### ACアダプターについて

- ACアダプターは使いかたを誤ると、火災・感電の原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。
  - 電源コードをストーブ等の熱器具に近づけない
  - プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない(必ずACアダプター本体を持って抜く)
  - プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む
  - 旅行などで長期間使用しないときはプラグをコンセントから抜く
  - プラグの刃と刃の周辺部分にほこりがたまらないように、コンセントから抜いて、年一回以上清掃する
  - 電源コード(特にプラグやジャック部分)の清掃には、洗剤を使用しない



## ⚠ 注意

### 移動させるときは

移動させる場合は、必ず AC アダプターをコンセントから抜き、その他の外部の接続線ははずしたことを確認の上、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



### お手入れについて

お手入れの際は、AC アダプターをコンセントから抜いてください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



### 電池について

電池は使いかたを誤ると液もれによる周囲の汚損や、破裂による火災・けがの原因となることがあります。次のことは必ずお守りください。

- 本機で指定されている電池以外は使用しない
- 長時間使用しないときは、本機から電池を取り出しておく



### コネクター部への接続

コネクター部には、指定以外の別売品を接続しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



### 置き場所について

本機を次のような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

- 湿気やほこりの多い場所
- 調理台のそばなど油煙があたるような場所
- 暖房器具の近く、ホットカーペットの上、直射日光があたる場所、炎天下の車中など本機が高温になる場所



## ⚠ 注意

### 表示画面について

- 表示画面の液晶パネルを強く押ししたり、強い衝撃を与えないでください。液晶パネルのガラスが割れてけがの原因となることがあります。
- 液晶パネルが割れた場合、パネル内部の液体には絶対に触れないでください。皮膚の炎症の原因となることがあります。
- 万一、口に入った場合は、すぐにうがいをし、医師に相談してください。
- 目に入った、皮膚に付着した場合は、清浄な流水で最低15分以上洗浄したあと、医師に相談してください。



### 音量について

大きな音量で長時間使用しないでください。特にヘッドホンをご使用の際にはご注意ください。設定によっては聴力障害の原因となることがあります。



### 重いものを置かない

本機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



### スタンド\*2は正しく組み立てる

スタンドが倒れたり、本機が落ちたりして、けがの原因となることがあります。スタンドに記載されている組み立ての説明にしたがって、しっかりと組み立ててください。また、本機はスタンドに正しく設置してご使用ください。



- ※1 水やスポーツドリンク、海水、動物・ペットの尿など
- ※2 スタンドは別売品です。

## 電池が消耗したときの状態について

下記のような状態になった場合は、電池が消耗しています。速やかに、新しい電池とお取り替えください。

- 電源が入らなくなった。
- 液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。
- 音量が小さくなった。
- 音質が劣化した。
- 大きな音を出すと、時々音が途切れる。
- 大きな音を出すと、突然電源が切れる。
- 大きな音を出すと、液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。
- 鍵盤を押ししていないのに音が出続ける。
- 指定の音色とは異なる音を発音する。
- リズムやデモ演奏曲などが正しく発音されない。



# 主な特長

---

本機は次のような特長を備えたキーボードです。

■ **100 音色で演奏できます。(100 音色)**  13 ページ

オーケストラ楽器やシンセサウンドなど、本体で 100 種類の音色が楽しめます。

■ **100 種類のリズムに合わせて演奏できます。(100 リズム)**  15 ページ

ロックやポップス、ジャズなど 100 種類のリズムを備えています。

■ **一人でアンサンブル演奏のような楽しさが味わえます。(自動伴奏機能)**  15 ページ

コードを指定するだけでリズム、ベース音、コード楽器の伴奏が自動的に演奏されます。

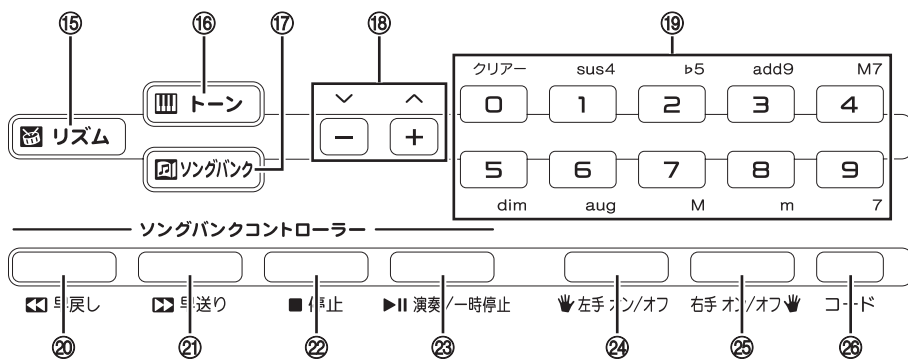
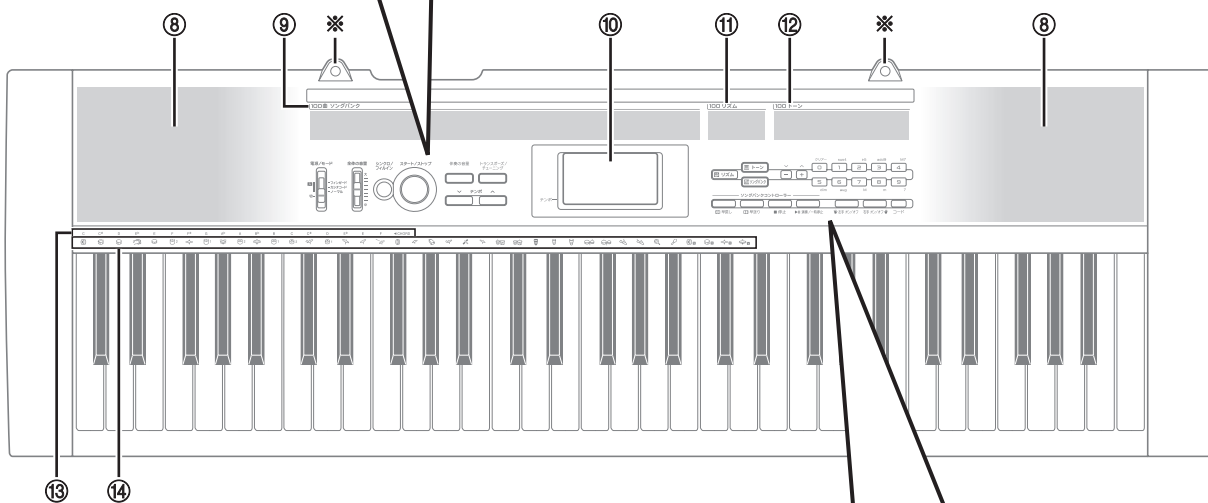
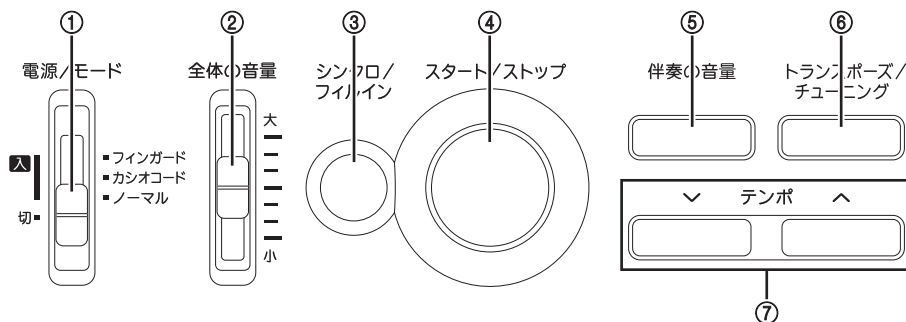
■ **100 曲の自動演奏曲を鳴らして楽しむことができます。(ソングバンク機能)**  19 ページ

「喜びの歌」や「ジングルベル」など、100 曲の自動演奏曲を内蔵しています。曲を聴いたり、曲のメロディーを消して、その部分を自分で弾いたりすることができます。

# 目次

<b>安全上のご注意</b> .....	1	<b>自動演奏曲を楽しんでみましょう ...</b>	19
<b>主な特長</b> .....	4	まず、曲を聴いてみましょう .....	19
<b>各部の名称</b> .....	6	液晶表示の見方について .....	20
<b>すぐ使いたい方に(ソングバンク機能早わかりガイド) ...</b>	8	曲のテンポを変えるには .....	20
自動演奏曲を聴いてみましょう .....	8	メロディーの音色を変えるには .....	21
<b>電源について</b> .....	10	曲の一部を消して、自分で弾くには .....	21
家庭用100V電源を使うには .....	10	拍手歓声について .....	22
電池を使うには .....	10	自動演奏曲を全曲続けて聴くには .....	22
オートパワーオフ機能 .....	11	<b>コードを鳴らしてみましょう(コードブック機能) ...</b>	23
電源と設定内容について .....	11	コードブックの操作 .....	24
<b>接続するには</b> .....	12	<b>設定を変えるには</b> .....	26
ヘッドホン/アウトプット端子について .....	12	トランスポーズ機能を利用するには .....	26
付属品・別売品について .....	12	チューニング機能を使うには .....	26
<b>基本的な操作</b> .....	13	<b>困ったときは</b> .....	27
音を出してみましょう .....	13	<b>製品仕様</b> .....	28
音色を選ぶには .....	13	<b>ご使用上の注意</b> .....	29
<b>自動伴奏を鳴らしてみましょう</b> .....	15	<b>保証・アフターサービスについて ...</b>	30
リズムを選ぶには .....	15	<b>資料</b> .....	31
リズムを鳴らすには .....	15	トーンリスト .....	31
テンポを調節するには .....	16	リズムリスト .....	32
コード自動伴奏を演奏するには .....	16	フィンガードコード一覧表 .....	33
フィルインを入れるには .....	18	ドラム音色リスト .....	34
伴奏とリズムを同時にスタートさせるには ...	18	ソングリスト .....	35
伴奏の音量を変えるには .....	18		

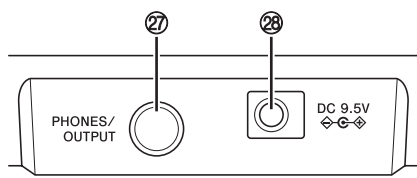
# 各部の名称





- ① 電源/モードスイッチ 8, 13, 15, 16, 19  
 ② 全体の音量スライダー 8, 13  
 ③ シンクロ/フィルインボタン 18  
 ④ スタート/ストップボタン 15, 16, 18  
 ⑤ 伴奏の音量ボタン 18  
 ⑥ トランスポーズ/チューニングボタン 26  
 ⑦ テンポボタン 16, 20  
 ⑧ スピーカー  
 ⑨ ソングバンクリスト 8, 19  
 ⑩ 液晶表示部  
 ⑪ リズムリスト 15  
 ⑫ トーンリスト 13, 21  
 ⑬ 音名 17, 24  
 ⑭ 打楽器イラスト 14, 34  
 ⑮ リズムボタン 15  
 ⑯ トーンボタン 13, 21  
 ⑰ ソングバンクボタン 8, 19  
 ⑱ +/−ボタン 13, 15, 18, 21, 24, 26  
 ●負の数は+/−ボタンでのみ指定できます。  
 ⑲ 数字/コード種指定ボタン 13, 15, 18, 19, 21, 24  
 ●表示中の番号や数値を変更するときを押します。  
 ●コードブック機能でコードの種類を入力するときを押します。  
 ⑳ 早戻しボタン 20  
 ㉑ 早送りボタン 20  
 ㉒ 停止ボタン 9, 19, 22  
 ㉓ 演奏/一時停止ボタン 8, 19, 20, 22  
 ㉔ 左手オン/オフボタン 21, 22  
 ㉕ 右手オン/オフボタン 21, 22  
 ㉖ コードボタン 24

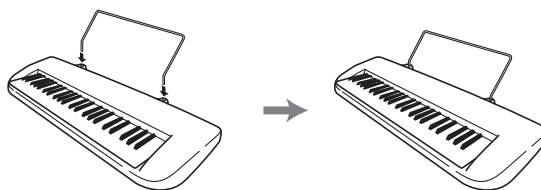
## 【背面図】



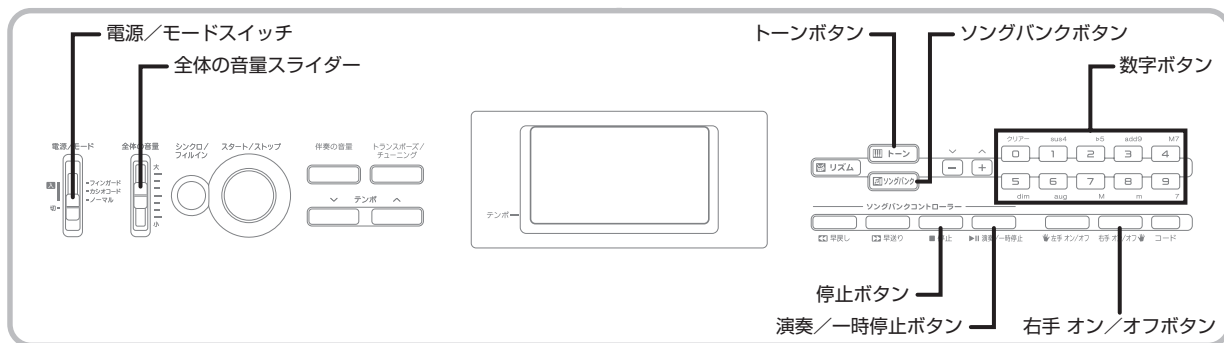
- ⑳ ヘッドホン/アウトプット端子 12  
 ㉑ 電源端子(DC 9.5V) 10

## \* 譜面立ての立て方

譜面立ては、本体の上面にある2つの穴にその両端を差し込んでお使いください。



# すぐ使いたい方に (ソングバンク機能早わかりガイド)



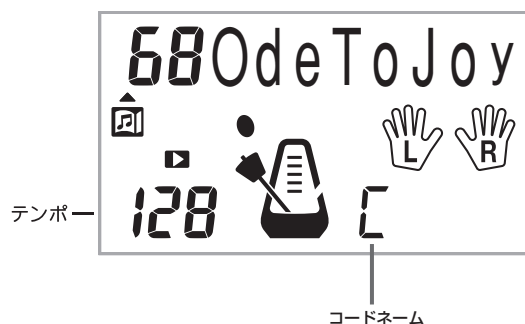
本機には、100曲の自動演奏曲（ソング）が内蔵されています。これらの曲を聴いたり、メロディーや伴奏のパートの音を消して、そのパートを自分で鍵盤を弾いて練習することができます。自動演奏曲は一時停止や早戻しなどができますので、同じ部分を繰り返し練習するのに便利です（19ページ「自動演奏曲を楽しんでみましょう」参照）。

- ソングバンクリストからお好きな曲を選び、数字ボタンで選んだ曲の番号（2桁）を押します。  
例：“68”の場合は、“6→8”の順番に押します。  
●本体上のソングバンクリストでは、曲名が省略されています。巻末の「ソングリスト」（35ページ）に全曲が記載されています。
- 演奏/一時停止ボタンを押し、曲を聴いてみましょう。  
●選んだ曲が繰り返し自動演奏されます。

## 自動演奏曲を聴いてみましょう

### 操作手順

- 電源/モードスイッチを“ノーマル”の位置に合わせます。
- 全体の音量スライダーで音量を小さめに調節します。
- ソングバンクボタンを押しソングバンクモードにします。



- ⑥ 右手オン/オフボタンを押し、曲のメロディー (右手のパート) を弾いてみましょう。

●メロディー (右手パートの音) が消え、伴奏のみが鳴ります。

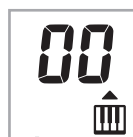


- ⑦ もう一度右手 オン/ オフボタンを押すと、メロディー (右手のパート) が発音します。

●伴奏 (左手のパート) も左手 オン/オフボタンを押すことで伴奏 (左手のパート) を消したり、発音させたりできます。

- ⑧ 停止ボタンを押し、自動演奏を止めます。

- ⑨ トーンボタンを押し、ソングバンクモードを解除します。音色やリズムを選べる状態に戻ります。



消灯

#### NOTE

- 自動演奏中に下記の操作ができます。
- 一時停止 …… 演奏/一時停止ボタンを押す。
- 早送り …… 早送りボタンを押す。
- 早戻し …… 早戻しボタンを押す。

# 電源について

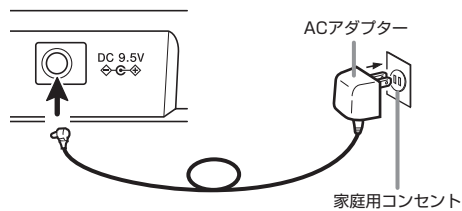
家庭用 100V 電源、または乾電池がご使用になれます。

## 重要

- 必ず本書の「安全上のご注意」を守って正しくお使いください。  
誤った使い方をすると感電や火災の危険があります。
- AC アダプターの抜き差しや乾電池の出し入れを行う前に、必ず本機の電源をお切りください。

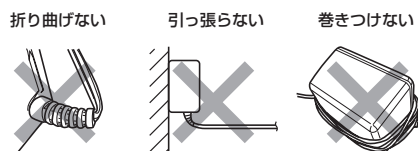
## 家庭用 100V 電源を使うには

付属の AC アダプター **AD-E95100LJ** (JEITA 規格・極性統一型プラグ付き) を使用してください。他の AC アダプターを使用すると故障の原因になることがあります。



## 重要

- 長時間ご使用になりますと AC アダプターが若干熱をもちますが、故障ではありません。
- 断線防止のため、コードになるべく負荷がかからないようご注意ください。



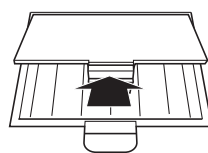
- 付属の AC アダプターを、本機以外の製品に使用しないでください。故障の原因になります。
- 本機の電源端子 (DC 9.5V) に、金属片や鉛筆などを入れないようご注意ください。これらが端子に入ると、事故の原因になります。

## 電池を使うには

単 3 形乾電池 6 本をご使用ください。

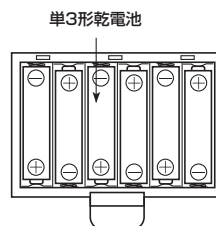
- アルカリ乾電池またはマンガン乾電池をお使いください。  
オキシライド乾電池などのニッケル系一次電池は、絶対に使用しないでください。

- 1 本機底部面の電池ケースのフタをはずします。

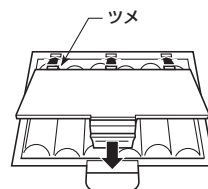


- 2 単 3 形乾電池 6 本を入れます。

- ⊕ ⊖ の向きに注意してください。



- 3 電池ケースの穴にツメを差し込み、電池ケースのフタを閉じます。



## 電池について

### ●電池持続時間は、通常演奏にて下記の通りです。

- 約2時間（マンガン乾電池使用時）\*

※常温にて、適切な音量で使用した場合の標準値です。大きめの音量や極端な低温下で使用すると、電池持続時間が短くなります。

### ●下記のような状態になった場合は、電池が消耗しています。速やかに、新しい電池とお取り替えください。

- 電源が入らなくなった。
- 液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。
- 音量が小さくなった。
- 音質が劣化した。
- 大きな音を出すと、時々音が途切れる。
- 大きな音を出すと、突然電源が切れる。
- 大きな音を出すと、液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。
- 鍵盤を押していないのに音が出続ける。
- 指定の音色とは異なる音を発音する。
- リズムやデモ演奏曲などが正しく発音されない。

## オートパワーオフ機能

電源を入れたまま、本機を放置すると、自動的に電源が切れる機能です。無駄な電力消費を防ぐ自動節電機能で、操作完了後約6分で自動的に電源が切れます。この場合、一度電源／モードスイッチを“切”の位置にしてから、“ノーマル”、“カシオコード”または“フィンガード”に合わせれば、再び電源が入ります。

### オートパワーオフ機能をキャンセルするには

トーンボタンを押したまま、電源を入れます。

### NOTE

- このときは、放置しておいても電源が切れたりすることはありませんので、状況に応じてご利用ください。
- 電源を入れ直すとオートパワーオフ機能が働くようになります。

## 電源と設定内容について

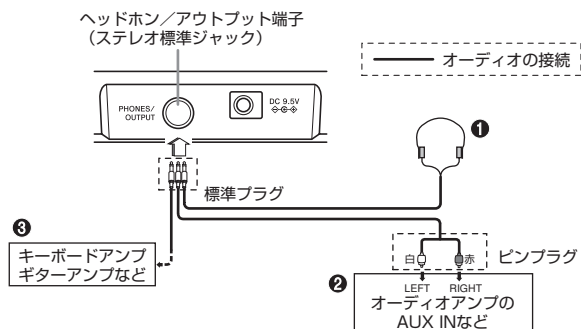
本機では、電源／モードスイッチの操作やオートパワーオフ機能の働きで電源が切れた後はすべての設定内容は初期状態に戻ります。

# 接続するには

## ヘッドホン／アウトプット端子について

接続の際は、本機の全体の音量を（接続する機器側に音量調節があればそちらも）小さめにしておき、接続後、適切な音量にしてください。

### 【背面部】



### ●ヘッドホンをつなぐには（図①）

内蔵スピーカーからは音が出なくなり、夜間なども周囲に気がねなく演奏を楽しめます。

### ●オーディオ機器と接続するには（図②）

市販の接続コード（標準プラグ×1、ピンプラグ×2）で図のように接続します。通常はオーディオ機器側のインプットセレクターで、接続した端子（AUX IN等）に切り替えます。オーディオ機器の取扱説明書もよくお読みください。

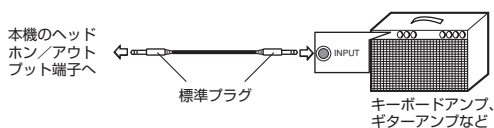
### ●楽器用アンプと接続するには（図③）

相手側の機器に応じて、市販の接続コード\*を使用します。

※本機につなぐ側：標準プラグのもの  
アンプにつなぐ側：標準プラグのもの

楽器用アンプなどと接続するとき、音量は本機の側を小さめにし、アンプ側で調節してください。

### 【接続例】

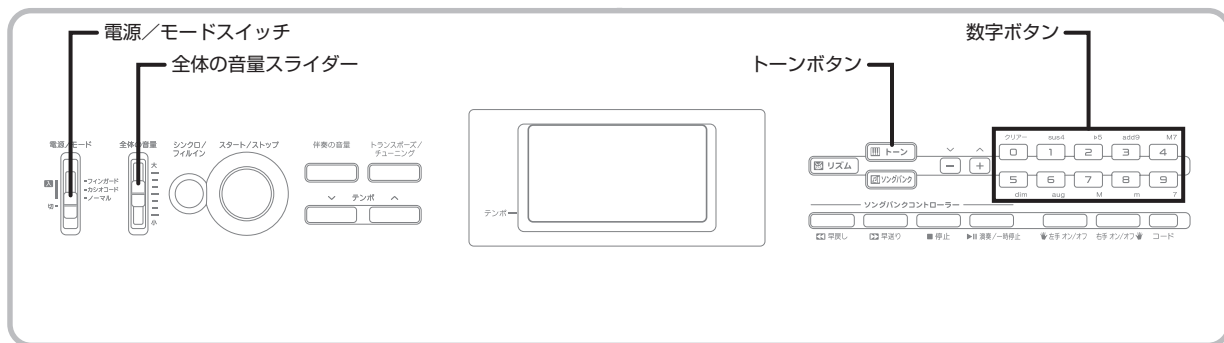


## 付属品・別売品について

付属品や別売品は、必ず本機指定のものをご使用ください。指定以外のもを使用すると、火災・感電・けがの原因となることがあります。

- 付属品の一覧と、別売りのご案内については28ページをご参照ください。

# 基本的な操作



ここでは本機の基本操作について説明します。

## 音を出してみましょう

### 操作手順

- 1 電源/モードスイッチを“ノーマル”の位置に合わせます。
- 2 全体の音量スライダーで音量を小さめに調節します。
  - 弾く前は、音量を小さめに設定しておきます。
- 3 鍵盤を弾いてみましょう。
  - 表示されている音色が鳴ります。

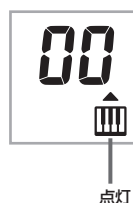
## 音色を選ぶには

### 操作手順

本機には100種類の音色が内蔵されています。ここで、どんな音色が入っているのかを試してみましょう。

- 1 トーンリストから鳴らしたい音色を選び、その番号を確認します。
  - 本体上のトーンリストでは、音色名の一部が省略されています。巻末の「トーンリスト」(31ページ)に全音色が記載されています。

- 2 トーンボタンを押します。



- 3 数字ボタンを使って、番号(2桁)を入力します。  
例：“26”なら、“2→6”と入力します。

### NOTE

- 音色は、必ず2桁で指定してください(例:03=0→3)。1桁目の入力後、何も入力しないと、数秒後に元の音色番号表示に戻ります。
- +/-ボタンで音色番号を1つずつ切り替えて呼び出すこともできます。

### 組み合わせの音色について

組み合わせの音色には2種類あります。

- **2つの音が混ざった音色（音色番号：80～89）**  
(例) “80 スtringスピアノ(STR PIANO)”  
Stringの音とピアノの音が混ざった音色です。
- **鍵盤上に複数の異なる音が割り当てられる音色（音色番号：90～96）**  
(例) “90 ベース/ピアノ(BASS / PIANO)”  
鍵盤上にベースの音とピアノの音がそれぞれ割り当てられています。



- **打楽器の音色**  
(例) “99 パーカッション(PERCUSSION)”  
各鍵盤に異なる打楽器音が割り当てられています  
(34ページ「ドラム音色リスト」参照)。
- **効果音の音色（音色番号：77～79）**  
(例) “78 テレホン(PHONE)”  
オクターブごとに違う効果（プッシュ音1・2、呼び出し音1・2、話し中の音）が鳴らせます。

### 同時発音数について

本機は、同時に最大12音まで発音します。ただし、一部の音色では2種類の音色を組み合わせているため最大6音になるものもあります。

#### NOTE

- リズムや自動伴奏が鳴っているときは、鍵盤での演奏音の同時発音数が少なくなります。

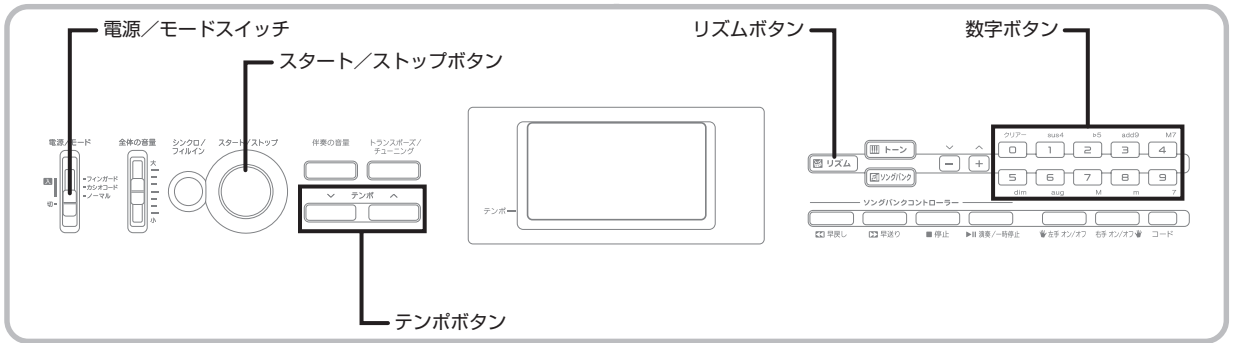
### デジタルサンプリングの音色について

本機で鳴らすことのできる音色のいくつかは、「デジタルサンプリング」という電子技術により、生の楽器の音を録音・加工したものです。こうした音色の中には、元になっている楽器音の音域ごとの音質を再現するために、低域・中域・高域など複数の音域ごとに元の楽器音を録音し、ひとつの音色に仕上げたものがあります。

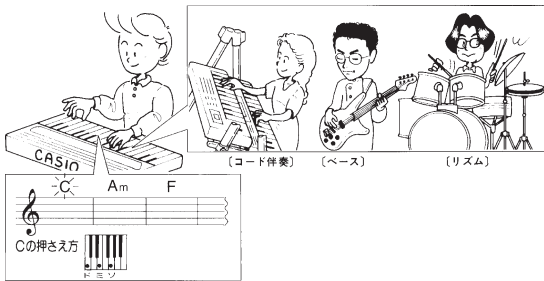
一部の音色で、鍵盤によって音質や音量が若干異なる箇所がありますが、これは上記のようなサンプリング処理における音域の境目（スプリットポイント）で、故障ではありません。



# 自動伴奏を鳴らしてみましょ



本機では曲に出てくるコードを押さえることで、ベースパート(低音部)とコード伴奏パートを鳴らすことができます。これらのパートはリズム(打楽器音)と連動しており、リズムの種類ごとに、その雰囲気合った音色が鳴ります。これらの伴奏に合わせて右手でメロディーを弾けば、一人でもアンサンブル演奏のような楽しさが味わえます。



## リズムを選ぶには

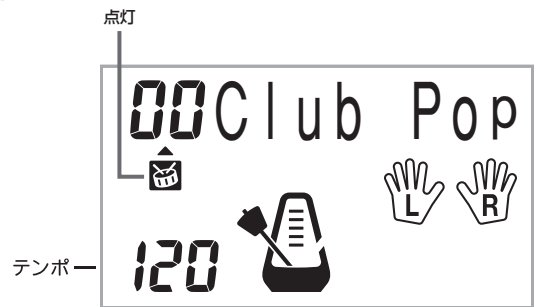
本機にはロック、ポップス、ジャズなど、100種類のリズムが搭載されています。

### 操作手順

1 リズムリストから鳴らしたいリズムを選び、その番号を確認します。

- 本体上のリズムリストでは、リズム名が省略されています。巻末の「リズムリスト」(32ページ)に全リズムが記載されています。

2 リズムボタンを押します。



3 数字ボタンで、リズムの番号(2桁)を入力します。例: "64" なら "6→4" と入力します。

### NOTE

- 電源を入れたときは "00" のリズムが選ばれています。
- リズム番号は、+/- ボタンでも指定できます。

## リズムを鳴らすには

選択したリズムをスタートさせて鍵盤演奏が楽しめます。

### 操作手順

1 電源/モードスイッチを "ノーマル" の位置に合わせます。

2 スタート/ストップボタンを押して、選んだリズムをスタートさせます。

3 スタート/ストップボタンを押すと停止します。

### NOTE

- 電源/モードスイッチが "ノーマル" の位置のときは、すべての鍵盤がメロディー鍵盤となります。

## テンポを調節するには

テンポ（1分間に演奏される拍数）を20～255の範囲で調節します。テンポの設定は、コード自動伴奏、ソングバンク機能に対して有効です。

### 操作手順

#### 1 テンポボタンを押します。

▲……数値が増える（速くなる）

▼……数値が減る（遅くなる）

例：画面上のテンポの数値が110になるまで、▲または▼ボタンを押し続けます。



### NOTE

- テンポボタン（▲／▼）を同時に押すと、現在指定されているリズムのおすすめのテンポになります。

## コード自動伴奏を演奏するには

ここでは、自動伴奏機能の使い方について説明します。準備として、最初にお好きなリズムを選び、テンポを調節しておきましょう。

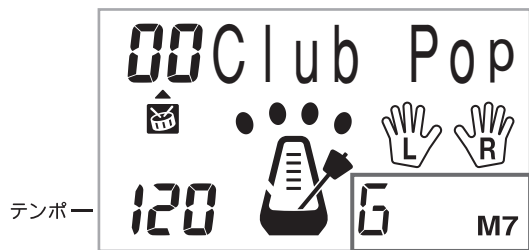
### 操作手順

1 電源／モードスイッチを“カシオコード”“フィンガード”のいずれかに合わせ、モードを設定します。

2 スタート／ストップボタンを押してリズムをスタートさせます。

3 伴奏鍵盤でコードを指定してみましょう。

- コードの具体的な指定方法については、モードスイッチの設定に応じて、  
「カシオコードについて」…16ページ  
「フィンガードについて」…17ページ  
をご参考ください。



指定されたコード名を表示します

4 スタート／ストップボタンを押すと自動伴奏が停止します。

### カシオコードについて

この方法では、コードを知らなくても伴奏鍵盤の押し方により4種類のコードが簡単に指定できます。伴奏鍵盤とコードの指定方法は次のとおりです。

#### 【カシオコードの伴奏／メロディー鍵盤】



### 重要

- カシオコードの伴奏鍵盤は「コード指定スイッチ」としてのみ働き、通常の鍵盤演奏はメロディー鍵盤の範囲でのみ可能となります。

**【コードの種類】**

カシオコードでは最小限の指使いで以下の4種類を演奏できます。

コードの種類	例
<b>メジャーコード</b> 伴奏鍵盤の上側にアルファベットで音名が書いてあります。コード名と同じ音名の鍵盤を1つ押します(伴奏鍵盤の範囲内であれば、1オクターブ違う同音でもかまいません)。	<b>C(Cメジャー)</b> 音名 
<b>マイナーコード</b> メジャーコードの押さえ方に加えて、伴奏鍵盤内の、それより右の鍵盤を1つ押します。	<b>Cm(Cマイナー)</b> 
<b>セブンスコード</b> メジャーコードの押さえ方に加えて、伴奏鍵盤内の、それより右の鍵盤を2つ押します。	<b>C7(Cセブンス)</b> 
<b>マイナーセブンスコード</b> メジャーコードの押さえ方に加えて、伴奏鍵盤内の、それより右の鍵盤を3つ押します。	<b>Cm7(Cマイナーセブンス)</b> 

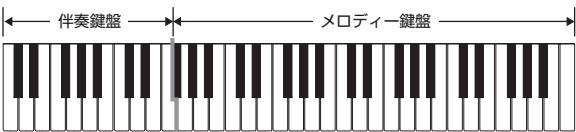
**NOTE**

- 2つ目以降の伴奏鍵盤は、1つめより右側なら白鍵/黒鍵を問わずどれでも使用できます。

**フィンガードについて**

この方法で指定できるコードは15種類です。伴奏鍵盤とコードの指定方法(“C”を根音とした場合)は次のとおりです。

**【フィンガードの伴奏/メロディー鍵盤】**



**重要**

- フィンガードの伴奏鍵盤は「コード指定スイッチ」としてのみ働き、通常の鍵盤演奏はメロディー鍵盤の範囲でのみ可能となります。

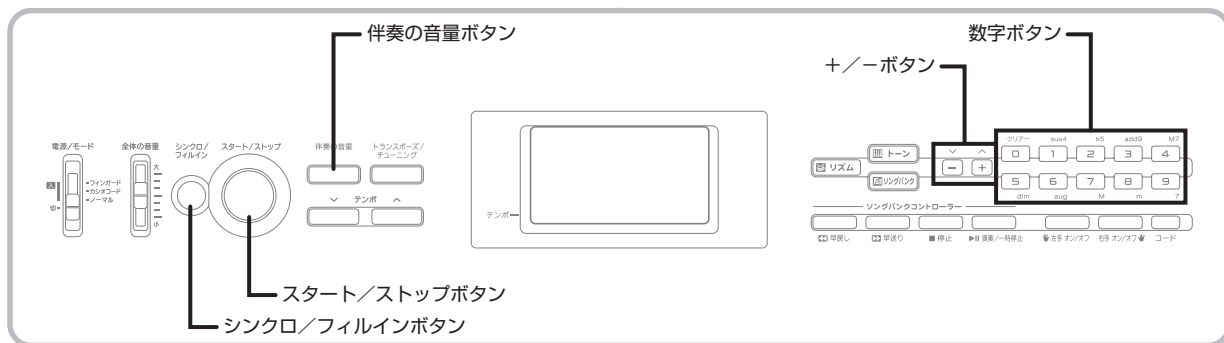
C(メジャー) 	Cm(マイナー) 	C dim(ディミニッシュ) 
※1 C aug(オーギュメント) 	C sus4(サスフォー) 	※2 C7(セブンス) 
※2 Cm7(マイナーセブンス) 	※2 CM7(メジャーセブンス) 	Cm7-5(マイナーセブンスフラットファイブ) 
※1 C7-5(セブンスフラットファイブ) 	C7sus4(セブンスサスフォー) 	※2 C add9(アドナインズ) 
※2 Cm add9(マイナーセブンスアドナインズ) 	※2 CmM7(メジャーセブンス) 	※1 C dim7(ディミニッシュ) 

根音が“C”以外の場合は、伴奏鍵盤の範囲内での対応となります(33ページ「フィンガードコード一覧表」参照)。

- ※1: 転回形(下のNOTEを参照)は使えません。最低音が根音となります。
- ※2: 5度のソの音を押さえなくても、同じコードが指定できます。

**NOTE**

- 伴奏鍵盤であれば上記の押さえ方(例えばCを「ドミソ」と押さえる)だけでなく、転回形(コードの構成音は同じで並び方の違う押さえ方。例えばCを「ミソド」や「ソドミ」と押さえる)も有効です。  
 …※1のコードを除く。
- 原則として上記の例のように、コードの構成音すべてを押さえる必要があります。構成音を省略したり1音のみを押さえても無効となり、意図したコードは指定されません。  
 …※2のコードを除く。



## フィルインを入れるには

フィルインとは演奏中のリズムパターンを一時的に変化させた演奏で、リズムにメリハリを付けることができます。

### 操作手順

- 1 スタート/ストップボタンを押してリズムを鳴らします。
- 2 シンクロ/フィルインボタンを押すと、リズムにフィルインが入ります。

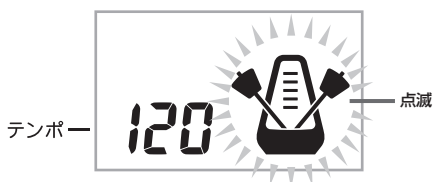
## 伴奏とリズムを同時にスタートさせるには

伴奏鍵盤を押すと同時にリズムとコード伴奏を同時にスタートさせる方法です。

ここでは、シンクロナイトの使い方を説明します。まず始めにお好みのリズムを選び、テンポを調節しておきましょう。次に、電源/モードスイッチでモード（カシオコードまたはフィンガード）を設定します。

### 操作手順

- 1 シンクロ/フィルインボタンを押してシンクロナイトの待機状態にします。



- 2 伴奏鍵盤でコードを指定すると、リズムとコード伴奏が同時にスタートします。

### NOTE

- 電源/モードスイッチが“ノーマル”の位置のときは、鍵盤を押すことでリズムがスタートします（コード伴奏は鳴りません）。
- シンクロナイトの待機状態のときに、もう一度シンクロ/フィルインボタンを押すと待機状態が解除されます。

## 伴奏の音量を変えるには

伴奏パートの音量を通常の演奏とは独立して調節できます。伴奏の音量の範囲は、最小“0”～最大“9”です。

- 1 伴奏の音量ボタンを押します。

現在の伴奏の音量が表示されます



- 2 +/-ボタンまたは数字ボタンで伴奏の音量を指定します。

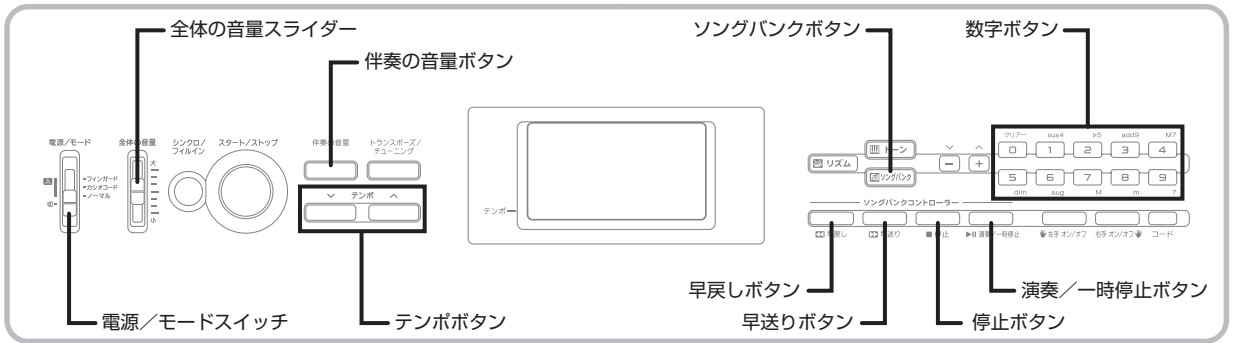
例：5



### NOTE

- 操作1の後、表示は5秒で元に戻ります。
- 操作2で+と-ボタンを同時に押したときは、“7”になります。

# 自動演奏曲を楽しんでみましょう

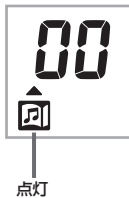


本機は100種類の自動演奏曲（ソング）を内蔵しています。お好きな曲を聴いたり、メロディーまたは伴奏を消して自分で弾くことができます。

## まず、曲を聴いてみましょう

### 操作手順

- 1 電源/モードスイッチを“ノーマル”の位置に合わせます。
- 2 全体の音量、伴奏の音量をそれぞれ調節します。
- 3 ソングバンクボタンを押して、ソングバンクモードにします。

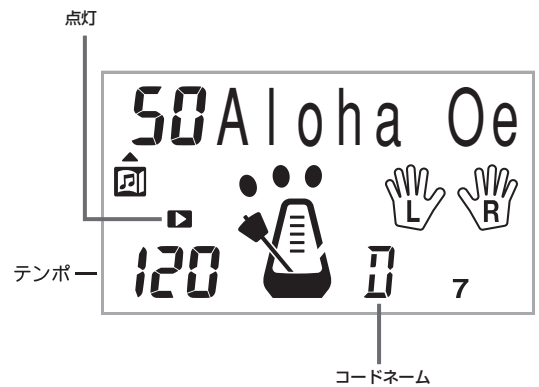


- 4 ソングバンクリストからお好きな曲を選び、数字ボタンで選んだ曲の番号（2桁）を入力します。  
例：“50”なら“5→0”と入力します。  
●本体上のソングバンクリストでは、曲名が省略されています。巻末の「ソングリスト」（35ページ）に全曲が記載されています。

### NOTE

- 電源を入れたときは00番の曲が選ばれています。
- 曲番号は、+/-ボタンでも指定できます。

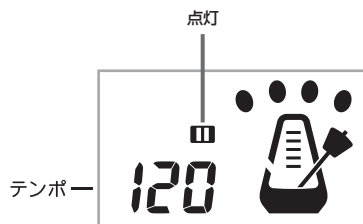
- 5 演奏/一時停止ボタンを押すと自動演奏が始まります。



- 6 停止ボタンを押すと自動演奏が止まります。

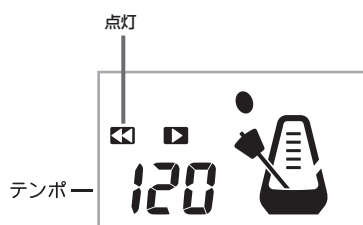
### 曲を一時停止するには

- 1 曲の演奏中に演奏／一時停止ボタンを押します。
- 2 もう一度演奏／一時停止ボタンを押すと、自動演奏が再開されます。



### 曲を早戻しするには

- 1 曲の演奏中に早戻しボタンを押し続けます。

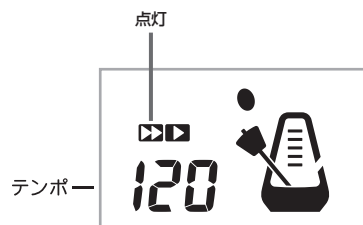


- 早戻し中はガイド音の回数で早戻しの状況をお知らせします。
  - 1 回……曲の 1 小節分が早戻しされたとき
  - 2 回……曲の先頭まで早戻しされたとき

- 2 早戻しボタンを離すと自動演奏が再開されます。

### 曲を早送りするには

- 1 曲の自動演奏中に早送りボタンを押し続けます。



- 早送り中はガイド音の回数で早送りの状況をお知らせします。
  - 1 回……曲の 1 小節分が早送りされたとき
  - 3 回……曲の終わりまで早送りされたとき

- 2 早送りボタンを離すと自動演奏が再開されます。

### NOTE

- 新しく曲を選ぶと、各曲ごとにあらかじめ設定された音色／テンポ／リズムで演奏されます。また伴奏の音量は 7 になります。
- 音色／テンポのみ自動演奏中に設定を変更することができます。リズムの設定を変更することはできません。
- 00～80 番の曲は伴奏の音量を変更することができます。

## 液晶表示の見方について

ソングバンク再生時に曲に合わせて各表示が点灯します。

[再生時画面]



### NOTE

- 81～99 番の曲ではコード名は表示されません。

## 曲のテンポを変えるには

### 操作手順

テンポ (1 分間に演奏される拍数) を 20～255 の範囲で調節ができます。テンポは曲の停止中、自動演奏中、一時停止中に調節ができます。

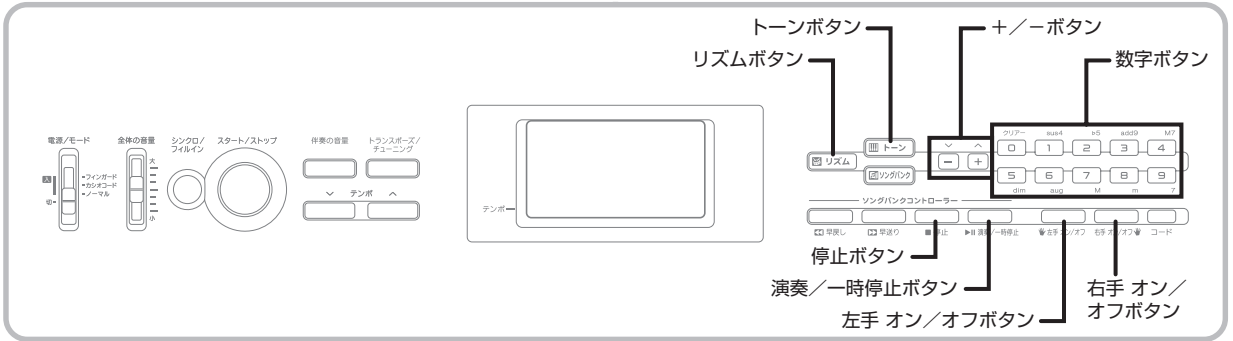
- 1 テンポボタン (▲/▼) で調節します。

▲: 数値が増える (早くなる)。

▼: 数値が減る (遅くなる)。

### NOTE

- テンポボタン (▲/▼) を同時に押すと、現在選ばれている曲にあらかじめ設定されているリズムのおすすめのテンポに戻ります。
- 81～99 番の曲では曲調に変化をつけるためにおすすめのテンポでの演奏中はテンポが変化します。テンポを調節し直すと、一定のテンポで演奏します。



## メロディーの音色を変えるには

本機には100種類の音色が内蔵されています。この中から曲のメロディーの音色を選ぶことができます。メロディーの変更は曲の自動演奏中または、一時停止中に変更ができます。

- 1 曲を自動演奏しているときにトーンボタンを押します。



- 2 トーンリストから音色を選び、数字ボタンまたは +/- ボタンで音色番号を指定します。

例：“30”なら、3→0と入力します。

### NOTE

- +/- ボタンを同時に押すと、“00”の音色になります。
- 両手演奏曲の81～99番の曲については左右のパートとも音色が変更されます。
- あらかじめ曲に設定されている音色に戻したい場合は、同じ曲を再度選び直してください。

## 曲の一部を消して、自分で弾くには

曲のメロディーや伴奏を消して、その部分を自分で弾くことができます。各曲は、メロディー（右手パート）と伴奏（左手パート）の2つのパートに別れています。

曲番号	演奏形態	左手パート	右手パート
00～80	自動伴奏曲	自動伴奏 (打楽器、ベース、コード)	メロディー
81～99	ピアノソロ	左手	右手

### 操作手順

- 1 19ページの「まず、曲を聴いてみましょう」の操作1～4の手順で、練習したい曲を選びます。

- 2 右手 オン/オフボタンまたは左手 オン/オフボタンを押して、オフにしたいパートを選びます。

- 右手（メロディー）パートをオフにしたい場合は、右手 オン/オフボタンを押します。左手（伴奏）パートをオフにしたい場合は、左手 オン/オフボタンを押します。
- オンのパートは画面上に表示されます。  
例：左手オン、右手オフの場合



### 3 演奏/一時停止ボタンを押して曲をスタートさせます。

- オンになっているパート（メロディーまたは伴奏）のみ演奏されます。オフになっている方のパートを弾いてみましょう。
- 右手 オン/オフボタンまたは左手 オン/オフボタンを押して、再生中に演奏するパートを切り替えできます。

#### 【自動伴奏曲（曲番号：00～80）】

曲の再生中には、左手パートはフィンガードモードに固定されます。

#### 【両手演奏曲（曲番号：81～99）】

曲の再生中には、鍵盤はすべてメロディー鍵盤になります。

### 4 演奏を止めるには、停止ボタンを押します。

#### NOTE

- 81～99番の曲では、左右パートを同時に消すことはできません。
- 自動演奏曲は停止ボタンを押すまで、繰り返し自動演奏されます。
- 81～99番の曲では伴奏の音量を変更することはできません。
- 81～99番の曲では液晶表示にコード名は表示されません。
- 00～80番の曲では左右パートの音を同時に消してもサブメロディー（オブリガード）が発音されます。

## 拍手歓声について

ソングバンクモードで左右どちらかのパートを消して曲を自動演奏した場合、曲の演奏が終わると拍手歓声が鳴ります。

### 拍手歓声を消すには

- 1 停止ボタンと右手 オン/オフボタン（または左手 オン/オフボタン）を同時に押します。

Ap | s = Off

- 拍手歓声をオンにするときも同じ操作をしてください。

## 自動演奏曲を全曲続けて聴くには

- 1 自動演奏が停止している状態で、トーンボタンまたはリズムボタンを押してソングバンクモード以外のモードにします。
  - ソングバンクモードの表示が消灯していることを確認してください。

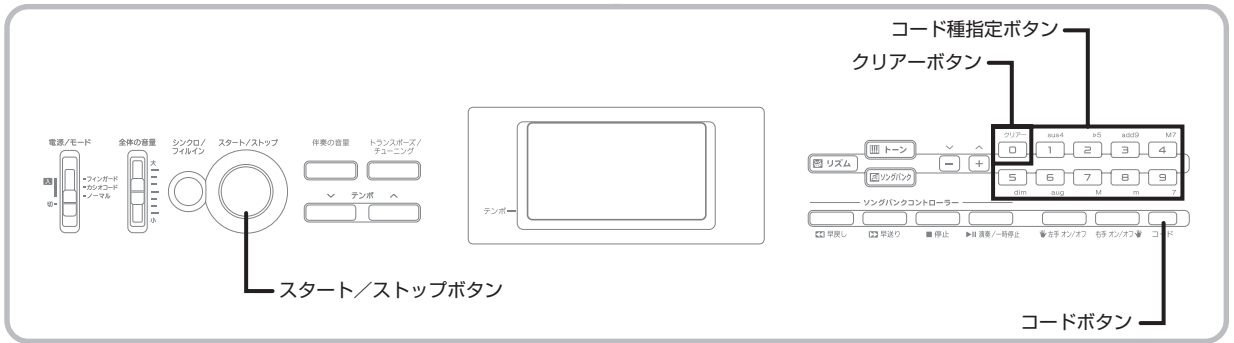


消灯

- 2 演奏/一時停止ボタンを押して、00番の曲から全曲自動演奏します。
- 3 停止ボタンで自動演奏を停止します。
  - 曲を停止ボタンまたはスタート/ストップボタンで一旦停止したあと、自動演奏し直すと、その曲のみ繰り返し自動演奏されます。



# コードを鳴らしてみましよう (コードブック機能)

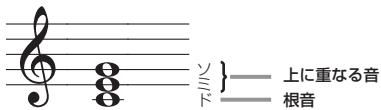


コードブック機能では、コードの押さえ方が分からなくても、ボタンで指定してそのコードの音を鳴らしたり、そのコードの自動伴奏を演奏させたりすることができます。

## コードとは？

根音（元になる音。ルートとも呼びます）とその上に重なる音で構成されており、重なる音の数によって色々なコードがあります。コードは和音とも呼びます。

[例：C（ドミン）のコード]



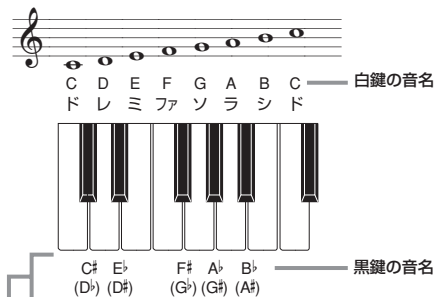
## コードネームとは？

根音の音名をアルファベット大文字（根音が黒鍵の時は # や ♭ がつきます）で表記し、上に重なる音の度数や種類を表す記号がある場合、続けて表記します。コードネームとは和音の名称のことです。

[コードネームの例]

シー <b>C</b> 根音	エフシャープ <b>F#</b> 根音	ビーフラット <b>Bb</b> 根音	エーマイナー <b>Am</b> 根音	シーシャープディミニッシュ <b>C# dim</b> 根音
ジーセブンス <b>G7</b> —度数 根音	エフメジャーセブンス <b>FM7</b> 根音 — 度数	ディーナインズ <b>D9</b> 根音 — 度数	イーサスフォー <b>Esus4</b> 根音	

[音名とアルファベットの対応]



2つの呼び方があります（異名同音と言います）。本機では、一般に使われる機会の多い上側の呼び方に統一しています。

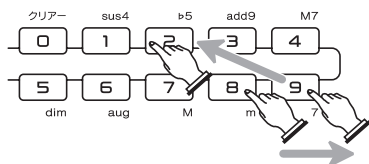
## コードブックの操作

- ① コードボタンを押してコードブックモードにします。



- ② クリアーボタンを押します。  
 ●コードネームを消すための操作です。
- ③ メジャーコード以外のコードネームを入力したい場合は、コードネームの根音以外を表記の通りにコード種指定ボタンで押します。  
 ●コード種名はボタンの上に表記されています。  
 ●メジャーコード以外のコードとは、マイナー、セブンス、サスフォーなどのコードです。  
 ●根音以外のコードネームの指定方法については、次項目の「根音以外の押し方」を参照してください。  
 ●メジャーコードを入力する場合は、操作3を省略します。

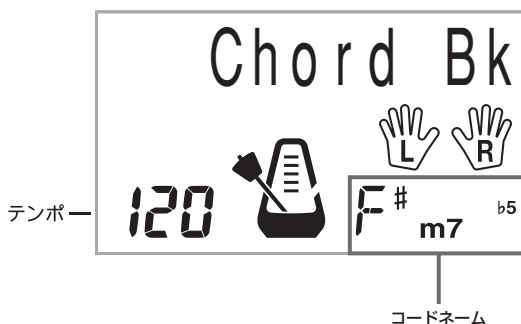
例：F#m7-5の場合 m → 7 → '5 と押します。



- ④ コードネームの根音の音名の伴奏鍵盤を押します。  
 ●コードが鳴ります。  
 ●コードが認識できない場合は、コードネームの代わりに「-」が表示されます。  
 ●F#m7-5の場合、F#の鍵盤を押します。

例：F#m7-5

C#E# F#A#B# C#E#  
C D E F G A B C D E F



- ⑤ 液晶表示部にコードネームが正しく表示されているのを確認してください。違っていたら、操作2からやり直してください。

### NOTE

- + / - ボタンを押すことでコード種がわからなくてもコードを順に指定することができます。
- 発音されるコードの音はコードブック機能を使用する前に選ばれている自動伴奏のパート音色です。リズムの種類によっては構成音が省略されて発音されることがあります。
- スタート/ストップボタンを押してリズムを自動演奏させながら、コードブック機能でコードを指定すると、指定したコードの自動伴奏を演奏することができます。
- リズムを変更すると、コードブック機能はオフになります。

根音以外の押し方

[押し方表]

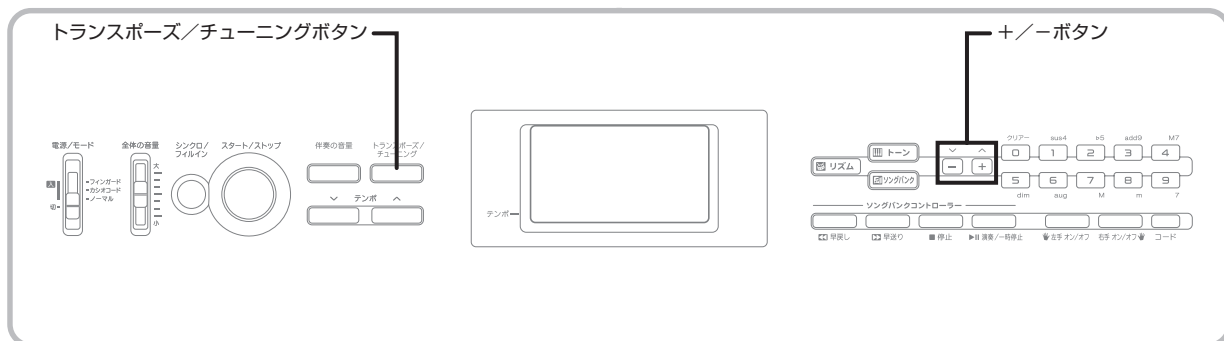
コードの種類	表記例と読み方	他の表記例 (参考)	根音以外の押し方
major	C シー(シーメジャー)		_____
minor	Cm シーマイナー		
aug	Caug シーオーギュメント	C+5	
sus 4	Csus4 シーサスフォー		
dim	Cdim シーディミニッシュ	C°	
7th	C7 シーセブンス		
M7	CM7 シーメジャーセブンス	Cmaj7 CΔ7	
minor 7	Cm7 シーマイナーセブンス		
minor M7	CmM7 シーマイナーメジャーセブンス		
minor 7-5	Cm7-5 シーマイナーセブンスフラットファイブ	C°	

コードの種類	表記例と読み方	他の表記例 (参考)	根音以外の押し方
7sus 4	C7sus4 シーセブンスサスフォー		
add 9	Cadd9 シーアドナイン		
m add 9	Cm add9 シーマイナーアドナイン		
7th-5	C7-5 シーセブンスフラットファイブ	C7°	
dim 7	Cdim7 シーディミニッシュセブンス		

NOTE

- コードネームを表示しているときに、他の根音の伴奏鍵盤を押すと根音の違う同じ種類のコードを調べることができます。
- + / - ボタンを押すことでコード種がわからなくてもコードを順に指定することができます。

# 設定を変えるには

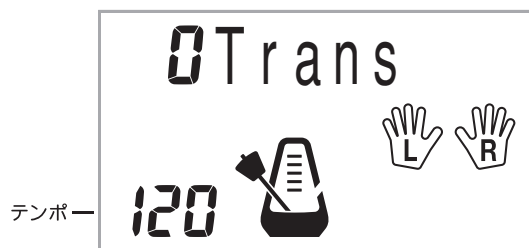


## トランスポーズ機能を利用するには

トランスポーズ機能とは、本機全体の音の高さを半音単位で上下させる機能です。例えば、歌の伴奏をするとき、その楽譜が歌う人の声の高さに合わないことがあります。このようなとき、鍵盤演奏はそのままで、簡単に音の高さを変えることができます。

### 操作手順

- 1 トランスポーズ/チューニングボタンを押してトランスポーズの設定画面にします。



- 2 +/- ボタンでトランスポーズの量を設定します。  
例：5半音上にトランスポーズさせる場合。

5 Trans (+)

### NOTE

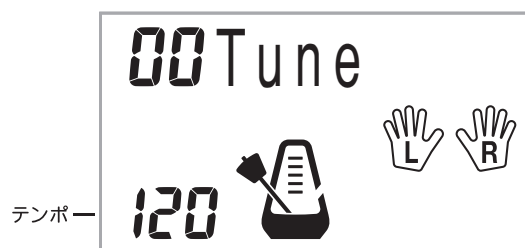
- トランスポーズの設定範囲は-6～+5です。
- 電源を入れたときは、“0”になります。
- ボタンを押してから5秒間に何もボタンを押さないと、通常の状態に戻ります。
- トランスポーズの設定は、自動伴奏の演奏に反映されます。
- 自動演奏曲を演奏すると“0”になります。
- 出る音の高さは、音色によって異なります。トランスポーズの結果、その音色域よりも高くなった範囲あるいは低くなった範囲は、同じ音色で一番近い発音域内の音（オクターブ違い）に置きかわります。

## チューニング機能を使うには

チューニング機能とは、本機全体の音の高さを微調節する機能です。この機能を利用すると、チューニングが異なる他の楽器とアンサンブルする場合でも、相手の楽器にチューニングを合わせることができます。

### 操作手順

- 1 トランスポーズ/チューニングボタンを2回押します。



- 2 +/- ボタンでチューニングの量を調節します。  
例：チューニングを20下げる場合。

20 Tune (-)

### NOTE

- チューニングの設定範囲は-50～+50で、±約50セント\*です。  
\* 100セント=半音
- 電源を入れたときは、“00”になります。
- ボタンを押してから5秒間に何もボタンを押さないと、通常の状態に戻ります。
- チューニングの設定は、自動伴奏の演奏にも反映します。
- 自動演奏曲を演奏すると“00”になります。

# 困ったときは

現象	原因	解決方法	参照
鍵盤を押しても音が出ない。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 電源が正しくセットされていない。</li> <li>2. 電源が入っていない。</li> <li>3. 音量が下がっている。</li> <li>4. 電源／モードスイッチが“カシオコード”や“フィンガード”の位置のときは、伴奏鍵盤での通常演奏はできません。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ACアダプターが正しく接続されているか、電池の⊕ ⊖の向きが正しいか、電池が消耗していないかを確認する。</li> <li>2. 電源を入れる。</li> <li>3. 全体の音量スライダーで音量を上げる。</li> <li>4. 電源／モードスイッチを“ノーマル”の位置に合わせる。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☞ 10, 11ページ</li> <li>☞ 13ページ</li> <li>☞ 13ページ</li> <li>☞ 13ページ</li> </ul>
電池で使用していて、下記の状態になった。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 電源が入らなくなった。</li> <li>• 液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。</li> <li>• 音量が小さくなった。</li> <li>• 音質が劣化した。</li> <li>• 大きな音を出すと時々音が途切れる。</li> <li>• 大きな音を出すと突然電源が切れる。</li> <li>• 大きな音を出すと、液晶表示がうすくなったり、ちらついたりする。</li> <li>• 鍵盤を押していないのに音が出続ける。</li> <li>• 指定の音色とは異なる音を発音する。</li> <li>• リズムやデモ演奏曲などが正しく発音されない。</li> </ul>	電池が消耗している。	新しい電池と取り替える。または、ACアダプターを使用する。	☞ 10, 11ページ
自動伴奏の音が鳴らない。	伴奏の音量が“0”になっている。	伴奏の音量ボタンで伴奏の音量を上げる。	☞ 18ページ
他の楽器と同時に鳴らしたとき、お互いのキーまたはチューニングが合っていない。	チューニングまたはトランスポーズの設定が“0”または“00”以外になっている。	トランスポーズ／チューニングボタンでトランスポーズとチューニングの設定を“0”または“00”にする。	☞ 26ページ
自動演奏曲のどちらかのパートの音が出ない。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 左手または右手パートの表示が消えている。</li> <li>2. 伴奏の音量が“0”になっている。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 表示が消えている方のボタンを押す(左手オン/オフまたは右手オン/オフボタン)。</li> <li>2. 伴奏の音量を大きくする。</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☞ 21ページ</li> <li>☞ 18ページ</li> </ul>

# 製品仕様

型式	CTK-850K
鍵盤	61 鍵 5 オクターブ (標準鍵盤)
音色数	100
同時発音数	最大 12 音 (一部音色により最大 6 音)
自動伴奏機能 ・リズムパターン数 ・テンポ ・コード ・リズムコントローラー ・伴奏の音量	100 種類 可変 (236 段階 ♩ = 20 ~ 255) 2 種類 (カシオコード/フィンガード) スタート/ストップ、シンクロ/フィルイン 0 ~ 9 (10 段階)
ソングバンク機能 ・ソング数 ・コントローラー	100 曲 演奏/一時停止、停止、早戻し、早送り、左手オン/オフ、右手オン/オフ
その他の機能 ・トランスポーズ機能 ・チューニング機能	12 段階 (-6 半音 ~ 0 ~ +5 半音) 可変……A4 = 約 440Hz ± 50 セント
端子 ・ヘッドホン・アウトプット端子  ・電源端子	ステレオ標準ジャック (モノラル出力) 出力インピーダンス 78 Ω 出力電圧 4V (RMS) MAX DC9.5V
電源 ・電池  ・家庭用 AC100V 電源 ・オートパワーオフ機能	2 電源方式 単 3 形マンガン乾電池または単 3 形アルカリ乾電池 6 本使用 電池持続時間: 約 2 時間……マンガン乾電池使用時 AC アダプター AD-E95100LJ を使用 約 6 分後
スピーカー出力	2.0W + 2.0W
消費電力	9.5V ≐ 7.7W
サイズ	幅 94.9 × 奥行き 30.4 × 高さ 9.3 cm
質量	約 3.3kg (電池含まず)
付属品	譜面立て、AC アダプター (AD-E95100LJ)、取扱説明書 (本書)、保証書、楽譜集

★改良のため、仕様およびデザインの一部を予告なく変更することがあります。

## 【別売品のご案内】

商品名	品番
ヘッドホン	CP-16
イス	CB-5
	CB-7
	CB-30

カシオ電子楽器取扱店で購入可能。

- 別売品の内容は、予告なく変更されることがあります。  
詳しくは店頭のカシオ電子キーボードカタログをご覧ください。  
<http://casio.jp/emi/catalogue>

# ご使用上の注意

「安全上のご注意」と併せてお読みください。

## ■ 設置上のご注意

本機を次のような場所に設置しないでください。

- 直射日光のあたる場所、温度の高い場所。
- 極端に温度の低い場所。
- ラジオや、テレビ、ビデオ、チューナーに近い場所（これらを近くに置いた場合、本機には特に障害はありませんが、近くに置いたラジオやテレビの側に雑音や映像の乱れが起こることがあります）。


## ■ 本機のお手入れについて

- お手入れにベンジン、アルコール、シンナーなどの化学薬品は使わないでください。
- 鍵盤などのお手入れは柔らかな布を薄い中性洗剤液に浸し、固く絞ってお拭きください。

## ■ 付属品・別売品

付属品や別売品は、本機指定のものをご使用ください。指定以外のものを使用すると、火災・感電・けがの原因となることがあります。

## ■ 付属の AC アダプターについて

- 本 AC アダプターは、使用する機器の近くにあるコンセントに差込んで使用してください。不具合が生じた時には、コンセントから直ちに取り外せるようにしてください。
- 本 AC アダプターは、屋内専用です。水滴のかかる場所には置かないでください。また、水の入った花瓶などを本 AC アダプターの上にのせないでください。
- 本 AC アダプターは、湿気のないところで保管してください。
- 本 AC アダプターは、広々とした換気の良いところでお使いください。
- 本 AC アダプターを、新聞紙やテーブルクロス、カーテンなどで覆わないようにしてください。
- 使用する機器を長い間使用しない時には、本 AC アダプターをコンセントから外してください。
- 本 AC アダプターは、修理することができません。
- 本 AC アダプターの使用環境：温度 0 ～ 40℃  
湿度 10% ～ 90%RH
- 出力形式：

## ■ ウェルドライン

外観にスジのように見える箇所がありますが、これは、樹脂成形上の“ウェルドライン”と呼ばれるものであり、ヒビやキズではありません。ご使用にはまったく支障ありません。

## ■ 音のエチケット

楽しい音楽も時と場合によっては気になるものです。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。周囲に迷惑のかからない音量でお楽しみください。窓を閉めたり、ヘッドホンを使用するのもひとつの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

# 保証・アフターサービスについて

## 保証書はよくお読みください

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

## 保証期間は保証書に記載されています

### 修理を依頼されるときは

まず、もう一度、取扱説明書に従って正しく操作していただき、直らないときには次の処置をしてください。

#### ●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店または取扱説明書等に記載の「修理サービス窓口」が修理をさせていただきます。

- 保証書に「持込修理」と記載されているものは、製品に保証書を添えてご持参またはご送付ください。
- 保証書に「出張修理」と記載されているものは、お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載の「修理に関するお問い合わせ窓口」までご連絡ください。

#### ●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載の「修理に関するお問い合わせ窓口」までご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

## あらかじめご了承ください

- 「修理のとき一部代替部品を使わせていただくこと」や「修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただくこと」があります。  
また、特別注文された製品の修理では、ケースなどをカシオ純正部品と交換させていただくことがあります。
- 修理のとき、交換した部品を再生、再利用する場合があります。修理受付時に特段のお申し出がない限り、交換した部品は弊社にて引き取らせていただきます。
- 録音機能などのデータ記憶機能付きのモデルでは、修理のとき、故障原因の解析のため、データを確認させていただくことがあります。
- 日本国内向けの製品は海外での修理受付ができません。修理品は日本まで移動の上、日本国内の「修理サービス窓口」にご依頼ください。

## アフターサービスなどについておわかりにならないときは

お買い上げの販売店または取扱説明書等に記載の「修理に関するお問い合わせ窓口」にお問い合わせください。



## トーンリスト

<b>ピアノ</b>		49	シンセプラス 3
00	ピアノ 1	50	ソプラノサククス
01	ピアノ 2	51	アルトサククス
02	ホンキートンク	52	テナーサククス
03	スタジオピアノ	53	オーボエ
04	エレクトリックピアノ 1	54	クラリネット
05	エレクトリックピアノ 2	55	ピッコロ
06	エレクトリックピアノ 3	56	フルート
07	エレクトリックピアノ 4	57	リコーダー
08	ハーブシコード	58	パンフルート
09	クラブエレクトロ	59	ホイッスル
<b>オルガン</b>		<b>シンセサウンド</b>	
10	エレクトリックオルガン 1	60	シンセリード 1
11	エレクトリックオルガン 2	61	シンセリード 2
12	エレクトリックオルガン 3	62	シンセリード 3
13	エレクトリックオルガン 4	63	シンセカリオベ
14	チャーチオルガン	64	シンセパッド 1
15	パイプオルガン	65	シンセパッド 2
16	リードオルガン	66	シンセパッド 3
17	アコーディオン	67	グラスハーモニカ
18	バンドネオン	68	カントリーファーム
19	ハーモニカ	69	シンセベース
<b>ギター/ベース</b>		70	パールドロップ
20	ガットギター	71	コズミックサウンド
21	アコースティックギター	72	サウンドトラック
22	ジャズギター	73	スペースパッド
23	エレクトリックギター	74	ボイスベース
24	ミュートギター	75	アブローズ
25	ディストーションギター	76	シンセSFX
26	ウッドベース	77	乗り物
27	エレクトリックベース	78	テレホン
28	スラップベース	79	ファニー
29	バンジョー	<b>レイヤー</b>	
<b>ストリングス/アンサンブル</b>		80	ストリングスピアノ
30	バイオリン	81	ストリングスエレピ
31	チェロ	82	クワイアエレピ
32	ハーブ	83	クワイアオルガン
33	ストリングス 1	84	ストリングスギター
34	ストリングス 2	85	ストリングスハーブ
35	ストリングス 3	86	プラスストリングス
36	シンセストリングス 1	87	パイプパッド
37	シンセストリングス 2	88	12弦ギター
38	クワイア	89	クワイアストリングス
39	ボイス	<b>スプリット/パーカッション</b>	
<b>ブラス/リード/パイプ</b>		90	ベース/ピアノ
40	トランペット	91	ベース/エレピ
41	チューバ	92	ベース/パイプ
42	ブラスアンサンブル	93	ベース/ガットギター
43	フレンチホルン 1	94	ボイスベース/ボイス
44	フレンチホルン 2	95	ストリングス/ピアノ
45	ブラス 1	96	ストリングス/トランペット
46	ブラス 2	97	ビブラフォン
47	シンセブラス 1	98	マリンバ
48	シンセブラス 2	99	パーカッション

## リズムリスト

<b>ポップス I</b>		<b>ジャズ/フュージョン</b>		<b>ラテン</b>	
00	ポップス 1	40	ビッグバンド	70	ボサノバ
01	ポップス 2	41	スローシング	71	サンバ
02	ラップポップ	42	シング	72	マンボ
03	ファンキーポップ 1	43	フォックストロット	73	ルンバ
04	ソウルバラード	44	ジャズワルツ	74	チャチャチャ
05	ポップバラード	45	モダンジャズ	75	メレンゲ
06	バラード 1	46	クール	76	レゲエ
07	ファンキーポップ 2	47	ハードバップ	77	ボレロ
08	バラード 2	48	アシッドジャズ	78	タンゴ 2
09	ポップス 3	49	ラテンフュージョン	79	ランバダ
<b>ポップス II</b>		<b>ダンス/ファンク</b>		80	ブンタ
10	16ビート 1	50	グルーブ	81	クンビア
11	16ビート 2	51	レイブ	82	スカ
12	16ビート 3	52	クラブグルーブ	83	テックスメックス
13	8ビート 1	53	テクノ	84	サルサ
14	8ビート 2	54	トランス	85	フォルクローレ
15	8ビート 3	55	ハウス	86	パソドブレ
16	ダンスポップ 1	56	グルーブソウル	87	ルンバカタラナ
17	ダンスポップ 2	57	ディスコ	88	セビリャナ
18	ポップフュージョン	58	ラップ	<b>その他</b>	
19	フォーキーポップ	59	ファンク	89	フォーク
<b>ロック</b>		<b>ヨーロピアン</b>		90	カントリー
20	ロックワルツ	60	ポルカ 1	91	ブルーグラス
21	スローロック 1	61	ポルカ 2	92	タウンシップ
22	スローロック 2	62	マーチ 1	93	ゴスペル 1
23	ソフトロック 1	63	マーチ 2	94	ゴスペル 2
24	ソフトロック 2	64	ワルツ 1	95	アダニ
25	ソフトロック 3	65	ワルツ 2	96	バラディ
26	ポップロック 1	66	ワルツ 3	97	バロック
27	ポップロック 2	67	スローワルツ	98	演歌
28	50'S ロック	68	セレナード	99	ニューエイジ
29	50'S ソウル	69	タンゴ 1		
30	ロック 1				
31	ロック 2				
32	ロック 3				
33	ロック 4				
34	ロック 5				
35	ヘビーメタル				
36	ツイスト				
37	ニューオーリンズロック				
38	シカゴブルース				
39	リズム&ブルース				

## フィンガードコード一覧表

よく使われるコードの各キーでの左手の押さえ方です（転回形も含まれています）。



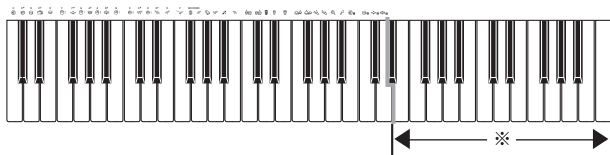
コード種 ルート	メジャー	m (マイナー)	7 (セブンス)	m7 (マイナーセブンス)	dim7 (ディミニッシュセブンス)	M7 (メジャーセブンス)	m7-5 (マイナーセブンスフラットファイブ)	dim (ディミニッシュ)
C	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
C# (D♭)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
D	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
E♭ (D#)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
E	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
F	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
F# (G♭)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
G	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2]
A♭ (G#)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2]
A	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	※	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2]
B♭ (A#)	[5, 3, 1]	[5, 3, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	※	[5, 4, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2]
B	[5, 2, 1]	[5, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	[5, 3, 2, 1]	※	[5, 3, 2, 1]	[5, 4, 2, 1]	[5, 3, 2]

※伴奏鍵盤の範囲の関係でフィンガードでは指定できません。

コード種 ルート	aug (オーギュメント)	sus4 (サスフォー)	7 sus4 (セブンスサスフォー)	m add9 (マイナーアドナインズ)	m M7 (マイナーメジャーセブンス)	7-5 (セブンスフラットファイブ)	add9 (アドナインズ)
C							
C# (D)							
D							
E♭ (D#)							
E							
F							
F# (G♭)							
G							
A♭ (G#)							
A							
B♭ (A#)	※						
B	※						

## ドラム音色リスト

本機で“99 パーカッション”の音色を選ぶと、下図の打楽器音が割り当てられます（鍵盤上側の打楽器イラスト参照）。



※この範囲は、鍵盤を押しても音は鳴りません。

バスドラム	オープン ハイハット	カウベル	ロー ティンパレス
サイドスティック	ミドル タム 1	クラッシュシンバル 2	ハイ アゴゴ
アコースティック スネア	ハイ タム 2	クラベス	ロー アゴゴ
ハンドクラップ	クラッシュシンバル 1	ライドシンバル 2	カバサ
エレクトリック スネア	ハイ タム 1	ハイ ボンゴ	マラカス
ロー タム 2	ライドシンバル 1	ロー ボンゴ	ボイス バスドラム
クローズド ハイハット	チャイニーズシンバル	ミュート ハイ コンガ	ボイス スネア
ロー タム 1	ライドベル	オープン ハイ コンガ	ボイス クローズドハイハット
ペダル ハイハット	タンバリン	ロー コンガ	ボイス オープンハイハット
ミドル タム 2	スプラッシュシンバル	ハイ ティンパレス	

## ソングリスト

## ソングバンク

00	ジュピター 組曲「惑星」より	35	ダウン・イン・ザ・バリー	68	喜びの歌
01	ひいらぎかざろう	36	黄色いリボン	69	婚礼の合唱「ローエングリン」より
02	おめでとうクリスマス	37	朝日のあたる家	70	凱旋行進曲 歌劇「アイーダ」より
03	ジングル・ベル	38	オーラ・リー	71	乾杯の歌 歌劇「椿姫」より
04	きよこの夜	39	ジョニーが凱旋する時	72	女心の歌 歌劇「リゴレット」より
05	もろびとこぞりて	40	草競馬	73	ポルカ 歌劇「売られた花嫁」より
06	もみの木	41	スワニー河（故郷の人々）	74	闘牛士の歌 組曲「カルメン」より
07	聖者の行進	42	金髪のジェニー	75	ハバネラ 歌劇「カルメン」より
08	グリーンスリーブス	43	アルプス一万尺	76	前奏曲「アルルの女」より
09	アメイジング・グレイス	44	赤い河の谷間	77	白鳥「動物の謝肉祭」より
10	ジェリコの戦い	45	ケンタッキーの我が家	78	行進曲「くるみ割り人形」より
11	ほたるの光	46	峠の我が家	79	情景「白鳥の湖」より
12	きらきら星	47	おお スザンナ	80	タイスの瞑想曲
13	ちょうちょう	48	夢路より	81	ト長調のメヌエット
14	かわいいオーガスチン	49	わらの中の七面鳥	82	主よ、人の望みの喜びよ
15	ロンドン橋	50	アロハ・オエ	83	ガボット（ゴセック）
16	クラリネットをこわしちゃった	51	さらばジャマイカ	84	カノン（パッヘルベル）
17	アビニヨンの橋で	52	ホルディリディア	85	ラルゴ（ヘンデル）
18	大きな古時計	53	サンタ・ルチア	86	チョップスティックス
19	線路は続くよどこまでも	54	ラ・クカラチャ	87	アメリカン・パトロール
20	茶色のこびん	55	ラ・パロマ	88	エンターテイナー
21	ロング・ロング・アゴー	56	シェリト・リンド	89	家路「新世界から」より
22	こげよマイケル	57	トロイカ	90	楽しき農夫
23	田んぼの中の一軒家	58	森へ行きましょう	91	ピアノ・ソナタ 作品13「悲愴」 第2楽章
24	森のくまさん	59	ワルツィング・マチルダ	92	エリーゼのために
25	大きな栗の木の下で	60	アイヨママ	93	トルコ行進曲（モーツァルト）
26	ぶんぶんぶん	61	ラサヤン	94	ピアノ・ソナタ K.545 第1楽章
27	パン屋さん	62	さくら さくら	95	結婚行進曲「真夏の夜の夢」より
28	アニー・ローリー	63	G線上のアリア	96	ハンガリー舞曲 第5番
29	ダニー・ボーイ	64	春「四季」より	97	ノクターン 作品9の2（ショパン）
30	マイ・ボニー	65	おもちゃの交響曲	98	別れの曲
31	しあわせなら手をたたこう	66	「時計」第2楽章	99	小犬のワルツ
32	愛しのクレメンタイン	67	セレナード「アイネ・クライネ・ ナハトムジーク」より		
33	埴生の宿				
34	マイ・ワイルド・アイリッシュ・ ローズ				

**CASIO®**

**カシオ計算機株式会社**

〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2

☐ MA1108-B Printed in China  
CTK850-JA-1B